

報道関係者各位

林業からの東北復興支援プロジェクト
～夏の販促物が、東北地方の復興支援に役立てられます～
東北のリソースを活用した「木のうちわ」を販売いたします

ハートツリー株式会社

東日本沖大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ハートツリー株式会社（所在地：東京都港区、代表：服部 進）では、植樹活動や森林保全を促進するために立ち上げた「ハートツリー・プロジェクト」や、間伐材利用を促進する「ヨシノハートプロジェクト」活動を行ってまいりましたが、今回、間伐材の活用促進を行うことによる「東北林業復興支援プロジェクト」をスタートいたします。

今、日本の森は、植える、育てる、切る、使うの循環ができず、森が荒れる原因となっています。そのため、今回は特に「使う」に焦点をあてて、東北林業復興支援プロジェクトを、企画いたしました。

第一弾は、この夏の節電・省エネ対応により必須となる「うちわ」を、東北の木を使って製作いたします。本企画は、宮城県の登米町森林組合様のご協力を得て実現いたしました。

木のうちわは、企業が配布するノベルティや、アーティストとのコラボレーションうちわとして製作し、売上の一部を、日本財団様の東日本大震災支援基金「ROAD プロジェクト」、もしくは社団法人国土緑化推進機構様の「緑の募金」東日本大震災復興事業（使途限定募金）に寄付いたします。

「東北林業復興プロジェクト」<http://toughoku-wood.syncl.jp/>

寄付先の詳細につきましては以下よりご確認ください。

➤ 「ROAD プロジェクト」

<http://blog.canpan.info/nf-project/>

➤ 「緑の募金」東日本大震災復興支援事業

http://www.green.or.jp/topbanner/docs/hukkoushien_230425.pdf

<木のうちの仕様>

サイズ：(縦) 約 18cm × (横) 19cm

○ノベルティ用木のうちわ：



○柄付うちわ



(参考) 今回利用するスギ間伐材



木材出荷証明書



登米町森林組合様



ご協力：宮城県登米市 登米森林組合様

【登米町森林組合様から】

東日本大震災で、東北沿岸地域は言葉では言い表せない程の被害を受けました。山の木々は長い年月をかけて見上げるばかりの大木へと成長します。木々が日々大きくなっていくように、私達は復興への歩みを、これからも進めてまいります。

～ 登米町森林組合 総合事務管理課 森林利用課 竹中様 ～

3月11日の東日本大震災では、山火事などによる被害はありましたが森林については比較的被害が軽微であり、森に余っている森林資源(間伐材)を活用することで、被災地復興と森林再生を同時に実現することができます。

また、資材を地元を中心とした国内で供給できるため、国内で活用・循環させることができる間伐材活用により、雇用促進・復興支援に繋がります。

ハートツリーでは、今後も東北の材を活用した復興支援企画を実施して参ります。

【会社概要】

会社名 : ハートツリー株式会社

住 所 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-14-1 郵政福祉琴平ビル 1F フォレスタ虎ノ門内

設 立 : 2007年9月25日

代 表 : 服部 進

U R L : <http://heart-tree.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

東北林業復興支援プロジェクト 担当:興津(おきつ)、山口

TEL :03-6268-8328